



ジャパンオープン2012(50m)



監督者会議 資料

1. 競技について

- (1) 本競技会は、2012年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 競技は予選・B決勝・決勝ともに8コースで行う。進行は、タイムスケジュール通りに行う。
- (3) 予選とB決勝・決勝を行う。また、女子800m自由形・男子1500m自由形はタイムレース決勝(最終組は決勝時に行う)とする。
- (4) 決勝は、予選の結果上位8名が出場できる。なお棄権者が出た時は次点上位より順次出場権を与える。
- (5) B決勝は、予選申込者25名以上の種目に限って行う。
- (6) B決勝は、予選の結果決勝進出者8名を除き上位8名(9位~16位)が出場できる。なお棄権者または決勝へ繰り上げ出場者が出た時は、次点上位より順次出場権を与える。
- (7) スイムオフは行わない。B決勝・決勝進出は、同記録で予定人員を超えた場合、抽選を行う。
- (8) 補欠が同記録で複数いる場合、抽選を行う。補欠は3名とする。
- (9) 外国籍の競技者は予選のみ出場することができる。外国籍選手は、監督者会議後に申告すること。
- (10) 招集は競技開始20分前から行う。本人確認のため招集所には、ADカードを持参すること。招集所で水着の確認を行う。
- (11) 予選を棄権する場合は、所定の用紙に記入し、当日予選競技開始20分前(8時40分)までに招集所に届け出ること。時間内に届け出をしなかった場合は棄権料3,000円、無断で棄権した場合は罰金3,000円を徴収する。B決勝・決勝を棄権することは出来ない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内に棄権料3,000円を添えて届け出ること。
- (12) 800m・1500m自由形における周回通知は、水中ラップカウンターを使用しコールは行わない。
- (13) 公式計時SEIKOによる計時バックアップは、水中バックアップシステムを使用する。
- (14) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (15) 競技成立後は、折返し監察員の指示によりプール横から退水すること。但し、決勝1位の選手は、自分のコースから退水し、ただちにフラッシュインタビューを受けること。
- (16) 予選は組のみの紹介、B決勝は各コースで紹介、決勝は入場ゲートで選手紹介を行う。
- (17) 本大会は、上訴審判団を設置する。

2. 表彰について

- (1) 1~3位にメダルならびに賞状を授与し表彰する。4位~8位に賞状を授与する。
- (2) IDカードによる記録認定証の発行は、更衣室入口前で行う。
記録証の発行時間 予選競技開始~予選終了後1時間、決勝競技開始~決勝終了後30分

3. 全体スケジュール

期 日	開門時間	予選競技 開始時間	競技終了 (予定)	決勝競技 開始時間	競技終了 (予定)	閉門時間 (予定)
5月24日(木)前日練習日	11時00分	前日練習日(11時00分~18時00分)				18時15分
1日目・5月25日(金)	7時00分	9時00分	13時30分	16時00分	18時30分	19時15分
2日目・5月26日(土)	7時00分	9時00分	14時00分	16時00分	19時00分	19時45分
3日目・5月27日(日)	7時00分	9時00分	12時15分	15時00分	18時00分	18時45分

開始式 5月25日(金) 15時45分~ 代表選手団壮行会 5月27日(日)競技終了後

4. プールの使用について

(1) メインプール

水深は2mに設定する。

水温は27.5度に設定する。

練習は競技開始15分前までとする。

昼休みの練習は、決勝競技開始前2時間に限り、当日のB決勝・決勝出場者およびタイムレース決勝最終組のみとする。

1コースは、ペースコースとする。

0・9コースは、ダッシュコースとする。但し、9コースはスタート側からスタート、0コースは、折返し側からスタートとし、一方通行とする。

ダッシュコースの代理人による順番待ちは禁止する。

公式スタート練習は、7時45分～8時45分の間に行う。

公式練習日5月24日(木)は、16時00分～17時00分の間に行う。

(2) サブプール

水温は27.5度に設定する。

1コースは、ダッシュコースとする。

7コースは、ペースコースとする。

5. 水泳場の使用について

(1) 本大会は有料入場のため、朝の開門時のみ2階入口となり、7時15分以降のすべての入退場はレストラン側とする。

(2) 選手席・付添席は、ダイビングプール側のスタンド席と、メインプール・ダイビングプールのプールサイドにウッドデッキ席を用意する。導線を守ること。

(3) 一般席は有料入場席とし、選手・付添いは入場券なしで立ち入ることはできない。

(4) ダイビングプール側階段を選手・付添いは利用することが出来る。

(5) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。

(6) 選手・付添いエリアには、一般は入ることは出来ない。

(7) ADカードを使用する。ADカードは、館内にいる時は常時首からさげていること。また、入退場の際には、必ずADカードを提示して係員の指示に従うこと。

(8) 更衣室のロッカーは、競技終了後は荷物を持ち帰ること。

置き荷物は、忘れ物として扱う。また、競技会終了後、残った忘れ物は処分する。

(9) 鍵の紛失は5,000円を館に支払う。

6. 注意事項、その他

(1) 選手は、ドリンクステーションにて、ドリンクサービスを受けることができる。(ボトルは各自で持参すること)

(2) 全ての競技者は競技終了後、予選・B決勝・決勝・タイムレース決勝を問わずミックスゾーンを通り退場すること。

(3) 決勝時・表彰時のピブスゼッケン着用義務を順守すること。

(4) 決勝競技終了後、すべての優勝者に対し、フラッシュインタビューを実施する。

(5) サブプールにリザルトモニターを設置する。

(6) 公式掲示板を、更衣室入口付近に設ける。

(7) 盗難防止のための貴重品の保管については各選手の責任において管理すること。

(8) スタートリストを販売する。予選200円、決勝200円。

(9) テレビ朝日(BS)にてテレビ放映を行う。3日目CS朝日(16:00～18:00生放送)・ゲッツスポーツ内(録画) / 6月25日(月)～27日(水)CS14:00～15:55(録画)。

(10) 競技結果を、以下の公式サイトにて確認することができる。

SEIKO競泳リザルト速報サービス(<http://swim.seiko.co.jp/>)

日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」(<http://j-swim.jp/>)